

山口教区

親鸞聖人御誕生 850 年
立教開宗 800 年

慶讃法要

2023（令和5）年10月21日（土）

- 10:00 ご法要 「新制 御本典作法」
ご法要に先立ち、稚児行列でご法要をお迎えします
- 11:00 ご法話 深水健司 氏
(本願寺派布教使 四州教区 今治組 太平寺)
- 12:00 休 憩
- 13:30 慶讃法要記念コンサート
～ 雅楽と二胡、そしてサンドアートの共演 ～
- 15:30 閉 会
KDDI 維新ホール施設内のイベントは 17 時まで開催



山口雅楽会

本願寺山口別院の法要における奏楽員讃嘆衆として、1984(昭和 59)年に発足。現在、山口教区内で特別法務員の資格を持つ約 60 名の僧侶会員が活動している。同会では毎月の定期練習会の他、勤式作法・声明の研修会などを行っており、本願寺山口別院での法要出勤のほかコンサートや学校等での演奏会を行っている。



姜 曉艷 (ジャン ショウイェン)

中国大連市生まれ、5 歳から二胡を学ぶ。医学博士であり二胡奏者。1997 年来日。現在、二胡演奏はもちろん作曲、歌手、舞台監督など総合プロデューサー、またファッションデザイナーとして幅広いジャンルで活躍している。
国境を越え、民族を超え、言語を越えて「いのちの尊さ・平和への願い」、「慈しみの心・世界へ響け」、「シルクロード～仏教伝来の道」をテーマに、アメリカや日本各地で数百回を超える仏教・医学の講演会や二胡コンサート、テレビ出演をしている。お釈迦様の慈悲の心を、二胡の音色とともに若い世代へ伝えるよう尽力している。NHK テレビをはじめ、多くのテレビ、ラジオ番組に、二胡の生演奏とトークで出演。



サンドアート集団 SILT

サンドアートは逆光に照らされた砂の陰影の濃淡だけで描かれた、階調の深さと粒子感が魅力の絵画表現である。近年、絵の動きとメタモルフォーゼを取り入れたパフォーマンスアートへと昇華され、世界で注目が集まっている。
リーダーの船本恵太は、2012 年 2 月 5 日にサンドアートパフォーマンスグループ「SILT-シルト」を結成し、世界初の複数名によるサンドアートパフォーマンスのスタイルを確立しました。2012 年 4 月には、世界初となるサンドアートパフォーマンス教室を開校。

お問い合わせは

浄土真宗本願寺派 山口教区教務所(本願寺山口別院)

〒754-0022 山口市小郡花園町 3-7

TEL 083-973-4111 / FAX 083-973-4631 / mail betsuin@yamaguchikyoku.jp